

号外はインターネットの福島民報ホームページ（<https://www.minpo.jp/>）でもご覧になれます。

# 北ミサイル日本通過

## 2017年以來、被害情報なし

政府は4日、Jアラートで北朝鮮のミサイルが日本の上空を太平洋へ通過したもようだと速報した。北海道と青森県を対象地域に指定し、避難を呼びかけた。日本政府関係者によると、現在まで

に被害情報は入っていない。防衛省は北朝鮮から発射された弾道ミサイルの可能性があるものは既に落下したとみられると発表した。韓国軍合同参謀本部は北朝鮮が弾道ミサイルを発射したと明らかにした。

北朝鮮のミサイルが日本上空を通過するのは7回目で、2017年9月以來、21年1月にバイデン米政権が発足した後では初めて。金正恩（キムジョンウン）朝鮮労働党

総書記は核保有国として米政権に譲歩を迫り、体制維持を図る強硬姿勢を鮮明にした。日本政府は国連安全保障理事会決議に違反するとして嚴重抗議する。北朝鮮は今年に入り、

異例のペースでミサイル発射を繰り返し、3月24日には大陸間弾道ミサイル（ICBM）を高角度のロフテッド軌道で発射。高度は6200キロに達し、防衛省は通常軌道なら射程は米全土を狙える1万5千キロ以上と分析している。

前回列島越えした17年9月は中距離弾道ミサイル「火星12」を発射、北海道上空を通過し、約3700キロ飛行した。

北朝鮮は先月25、28、29日と10月1日に弾道ミサイルを発射している。



（共同）

北朝鮮のミサイル開発 北朝鮮は2017年、全米を射程に収める大陸間弾道ミサイル（ICBM）の発射実験に成功したと発表した。史上初の米朝首脳会談に先立つ18年4月、核実験とICBM発射実験の中止を決めたが、

19年2月に米朝首脳再会談が決裂するとミサイル発射実験を再開。昨年1月に多様な核攻撃技術の開発方針を表明、同9月には極超音速ミサイルを初めて発射したと主張した。今年に入ってから1月に中距離弾道ミサイル（IRBM）「火星12」を発射するなど、巡航ミサイルを含めて20回以上発射している。（北京共同）



北朝鮮のミサイル発射を受け、記者団の取材に応じる岸田首相。4日午前8時22分、首相官邸